

南町民センター指定管理者クリーン・ローズの評価 【選定委員総括表】

目的	一般住民の学習、保育、休養及び集会の用に供するために設置された本施設を、地域住民で構成され社会奉仕活動を行う団体たる指定管理者が、その能力を活用しつつ、地域住民等に対する住民サービスの効果及び効率を向上させ、もって地域コミュニティや福祉の一層の増進を図ること
----	---

評価対象期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

評価項目		評価視点	評価区分
1	施設の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な施設内外の清掃など利用者が気持ち良く利用できる環境を維持しているか ・定期的な巡回などで、危険箇所や異常を発見した際に、修繕や町への報告が速やかにされているか 	良
2	利用者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の利用にあたり不公平が生じていないか ・利用日・利用時間の遵守が徹底されているか 	可
3	施設運営の経費削減	<ul style="list-style-type: none"> ・不用な電気・水道・電話などの使用を慎み経費削減に努めているか ・効率的な人員配置を行っているか 	良
4	情報の管理・保護	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理によって知り得た秘密や情報を外部に漏らしたり、他の目的に使用していないか ・個人情報に関する書類等の保管・保護が適切になされているか 	可
5	災害時、緊急時に備えた危機管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時に警報が発令された場合、町と連携をとり適切な体制や処置がとれているか ・防災訓練を実施するなど、有事に備えた体制がとれているか ・館内で急病者が出た場合、適切な体制や対応がとれているか 	良
6	地域の各種団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の各種団体との連携により利用の増加を図っているか 	良

【所管課の総合評価】

クリーン・ローズは地域で環境美化などのボランティア活動を長く行ってきた団体であり、地域の各種団体との連携を進める力を有している。また、会員のすべてが女性ということもあってか、利用者への対応も柔らかく、節約意識が高いため施設運営の経費削減に効果をあげている。とりわけ当該年度は、社会の変化に対して新しい自主事業を始めるなど、地域の課題に積極的に取り組む姿勢が見られた。

【委員会の意見】

平成29年8月3日開催 平成29年度第1回岐南町指定管理者選定委員会での総評

協定書及び仕様書、事業計画書に基づいた管理運営がなされており、所管課の評価を基本的に承認する。他の町民センターと比較しても経費削減がなされていることが認められる。また、施設の維持管理のみならず、花壇を整備するなど、利用者が気持ちよく利用できる環境を整えている。また、自主事業に関しても、認知症カフェや紙すき体験などを通して積極的に地域住民と交流し、地域に根付いた施設となるように努力していることが認められる。今後は、さらなる自主事業の展開を検討しているとのことであり、積極的なPRにより利用者数を増加させてほしい。また、団体構成員の確保に努め、無理のない管理人のシフト体制を確立してほしい。